

看護補助者標準研修-看護補助体制充実加算該当パッケージ- (オンデマンド講義個人受講 + 演習)

本研修は、令和6年診療報酬改定で新設された地域包括医療病棟等における「看護補助体制充実加算」の要件に該当する研修です。

対象

和歌山県内の医療機関で就業中の看護補助者(3年以上の実務経験を有するもの)
オンデマンド・演習の全研修を受講できる者
介護福祉士の資格を有する者を除く。

受講方法

インターネットを利用したオンデマンド講義を受講後、演習を受講(演習受講は、オンデマンド講義の修了が条件) ★要件を満たしている場合には、所属施設での演習終了をもって、県協会での演習の受講に代えることができます。(詳細は裏面)

日時/場所

オンデマンド講義受講期間
令和6年10月1日～11月30日

演習日時:

- ①2024年12月20日 10:00～12:00
- ②2024年12月24日 10:00～12:00
- ③2024年12月24日 14:00～16:00

定員:①②③各日30名

集合演習:和歌山県看護研修センター

※自施設で演習を実施する場合は、12月25日までに演習修了報告書を提出してください

受講料

一人あたり 10,000円(税込)
施設管理者が協会員でない場合は20,000円

修了証

すべてのオンデマンド講義および演習を終了した方に発行
★所属施設で演習を実施した場合は、施設の看護管理者による演習終了者名簿および演習終了報告書の提出が必要です。

申込方法

施設の看護管理者が受講希望者をとりまとめてお申し込みください。

お申込みは④申込書に必要事項を記載の上、下記のメールアドレスまでお送りください。

申込期間:
2024年8月1日～8月31日

看護補助者標準研修 -看護補助体制充実加算該当 パッケージ- (オンデマンド講義個人受講 + 演習)

研修目的

看護チームの一員として、看護師の指示のもと、安全な看護補助業務がおこなえるために必要な知識や技術を習得する。

● 研修プログラム(オンデマンド講義 + 演習)

		科目名	時間
オンデマンド	医療機関で働く看護補助者の役割と業務	1章 医療チームの機能と役割	160分(予定)
		2章 看護補助者の業務	
		3章 看護補助者に求められる倫理	
		4章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ①(医療安全)	
		5章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ②(感染予防)	
		6章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ③(労働安全衛生)	
	直接ケア総論	1章 直接ケアに関わる医療安全	120分
		2章 患者・患者家族とのコミュニケーション	
	直接ケア各論	身体の清潔に関する業務	120分
		排泄に関する業務	50分
食事に関する業務		50分	
安全安楽に関する業務		60分	
移動・移送に関する業務		50分	
演習	『排泄に関する業務』『移動・移送に関する業務』 演習内容: オムツによる排泄の援助 車いすへの移乗と移送 演習支援者: 和歌山県看護協会 教育担当班 研修場所: 和歌山県看護研修センター	120分以上	

★自施設で演習を実施される場合

施設で演習実施の希望がある場合は、申込書にその旨記載してください。

【演習実施の要件】

- ・受講者は演習前にオンデマンド研修を全て終了していること
- ・オンデマンド講義の中にある演習ガイドを用いた演習を企画すること
- ・右記A～Eの中から、項目を選択し、2時間以上の演習とすること
- ・演習実施後、所定の様式(演習終了者名簿・演習終了報告書)を提出すること

演習項目	
A	身体の清潔に関する業務
B	排泄に関する業務
C	食事に関する業務
D	安全安楽に関する業務
E	移動・移送に関する業務